企画ガイド

大山道から相模川を渡ってみる

主催　NPO 法人 海老名ガイド協会

江戸時代は大山詣りが盛んで、海老名市内には大山道が多く通っていました。その中で江戸の赤坂御門から青山、多摩川、長津田、鶴間を通り、大山に通じる青山通大山道を国分宿辺りから相模川に向けて行き、当時の厚木の渡しに思いを馳せながらあゆみ橋で厚木に渡ってみませんか。対岸の厚木では渡し跡や厚木神社にも訪問します。

■　開 催 日　　令和７年１０月２５日（土）9:00～12:00（小雨決行）
■　集　　合　　海老名中央公園 七重塔前　　受付時間　8:45～
■　解散場所　　小田急本厚木駅
■　参 加 費　　500 円/人（資料代・保険代等）
■　持 ち 物　　飲み物

あゆみ橋

厚木の渡し跡

＜予定コース＞　　約５km　３時間

海老名中央公園（集合・スタート）
～ 東光山国分寺 ～ 大ケヤキ ～ 音坂 ～ 一大縄 ～　海老名跨線橋
～ 海老名市文化会館 ～ 横須賀水道路 ～ 七曲り ～ 歴史資料収蔵館
～ 厚木の渡し跡(河原口) ～ あゆみ橋 ～ 厚木の渡し跡(厚木)
～ 東町スポーツセンター ～ 厚木神社 ～ 渡邊崋山滞留の地
～ ゆうやけこやけ通り ～ 小田急本厚木駅（ゴール･解散）

■　事前申込先　　NPO 法人 海老名ガイド協会　　担当：矢野智
受付　：9/29(月)～10/23(木)
電話　：080-7995-1970（9:00-16:00）
メール：syano1939@gmail.com
事前申込み 先着 40 名 （定員になり次第締切り）